

令和5年度 事業計画

令和5年度次の事業を行う。

事業所	介護保険事業等	定員
本部(事務局)		
ケアハウス ビラおおだ	ケアハウス	50名
	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	47名
	訪問介護 介護予防訪問介護相当サービス 障がい福祉サービス	
	居宅介護支援 介護予防居宅介護支援 介護予防ケアマネジメント	
福寿園	養護老人ホーム 訪問介護サテライト事業(出張所)	50名
相愛保育園	保育所 一時預かり事業	120名
ビラあさやま	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	40名
	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護	12名
ビラたかやま	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	45名
5事業所 本部(事務局)除く	19	

基本理念

- ①地域社会に開かれた事業所(法人)づくり
- ②利用者本位の高品質なサービスの提供
- ③持続する経営基盤の確立

重点項目

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 人材育成・確保 | 4. 経営基盤の構築 |
| 2. 将来に向けての事業展開とサービス提供 | 5. 地域貢献計画 |
| 3. 施設・事業所の整備、管理計画 | 6. 計画に対する評価等 |

基本方針

人材育成においてリーダー的職員は施設長と課題を共有のもと、本質を分析し「解決力」「行動力」「企画力」を高め、リーダーシップを発揮しながら引き続き次世代を担う職員の育成に取り組む。また人材確保においては一層の情報発信と情報収集に努めると共に、柔軟な雇用形態による確保を行いながら働きやすい職場環境づくりを推進する。

将来に向けての事業展開については、事業の特色、魅力あるプログラムを定着させ、安心安全な事故のない高品質なサービスを提供することで収入を確保し安定的経営を図る。

施設維持については管理を徹底し長寿命化を図り、福寿園の建替えについては計画的に進め、スムーズに移転する。

中・長期計画Ⅲ期最終年度として、計画全体の評価、課題等の整理を行い、見直しを図り、次期計画へ繋げていく。

令和5年度重点計画(方針)項目

I 人材育成、確保

1) 人材育成システムの構築

- ① 育成プログラムの充実
 - ア 育成プログラムの修正
 - イ 育成プログラムの実施
 - ウ 職場復帰等プログラムの実施
- ② リーダーシップ機能の充実
 - ア 経営的視点を持った職員の育成の継続
 - イ 次世代を担う職員の育成の実施
- ③ 目標管理・キャリアパスの充実
 - ア 人事管理システムの検討（勤務実績の反映、昇給等）
 - イ キャリアパスの進捗把握・修正
- ④ 評価制度の作成
 - ア 評価表に基づき実施、評価
 - イ 利用者アンケートの実施、評価

2) 職員研修体系の評価

- ① 職員基本研修体系の強化
 - ア 実践研究発表会の充実
- ② 専門性の充実
 - ア 専門的資格取得比率の向上
 - イ 資格取得に向けた支援の検証
 - ウ 積極的な地域への職員派遣

3) 帰属意識の推進

- ① 帰属意識の推進
 - ア 帰属意識の推進
- ② 働きがいのある職場環境の推進
 - ア 業務改善の取組みの推進
 - イ 職場環境整備の実施
 - ウ 健康づくりの実施

4) 人材確保の推進

- ① 実習生・ボランティアの積極的な受入れ
 - ア ボランティア・実習生の受入れ継続
 - イ ボランティアの育成(マニュアルに沿った指導)
- ② 広報活動の推進
 - ア 情報の発信の継続

- ③職員採用に向けた推進
 - ア 非正規職員の雇用の検討、実施
- ④障がい者雇用の促進
 - ア 法定雇用人数の雇用
 - イ 就労の為の環境の充実
- ⑤就業促進及び定着化
 - ア 職員の処遇改善に向けての周知・実施

II 将来に向けての事業展開とサービス提供

- 1) 大田市福祉等整備計画に伴う事業展開の再検討
 - ①介護予防・日常生活支援総合事業の推進、修正
 - ア 介護予防・日常生活支援総合事業の推進、修正
- 2) 高品質なサービス提供の推進
 - ①在宅・保育事業の特色づくり、魅力あるプログラムの定着
 - ア 魅力あるプログラムの定着・PR
 - ②PRの推進による高品質なサービスの確立
 - ア 効果的な情報発信の推進と高品質なサービスの確立
 - ③地域包括ケアシステムに向けた事業の推進
 - ア 地域包括ケアシステムの構築に向けた事業の推進
 - イ 介護予防サービスの見直しと評価、再検討
- 3) リスクマネジメントの強化
 - ①事故防止対策委員会の機能強化
 - ア 事故のない事業所づくりの継続
 - イ 事故防止対策の啓発・評価
- 4) 新事業体系の確立
 - ①養護老人ホーム福寿園の建替えに伴う新たな事業展開計画の実施
 - ア 具体的な施設整備計画の実施と修正
 - イ 在宅サービス事業展開計画の実施と修正
 - ウ 新たな事業運営に向けた職員配置計画に基づく整備実施と修正

III 施設・事業所の整備、管理計画

- 1) 建物の長期維持を目的とした管理
 - ①大規模修繕の計画的な実施
 - ア II期の見直しとⅢ期の大規模修繕計画の作成と実施
 - イ 建物維持管理計画の推進
 - ②小規模修繕の実施
 - ア Ⅲ期の小規模修繕の実施

2) 大型備品の整備

- ① 大型備品導入の検討、実施計画書の作成
 - ア II期の見直しとⅢ期の大型備品購入計画の作成と実施
- ② 適正な備品管理
 - ア 備品管理計画に基づく効率的な運用推進

IV 経営基盤の構築

1) 目標の修正

- ① 計画の修正、改善
 - ア 大規模修繕・大型備品整備に係る試算
 - イ 介護報酬等の加算取得に向けた取組み
 - ウ 補助金の情報収集及び確保の研究
 - エ 物品等の管理計画修正及び実施

V 地域貢献計画

1) 法人・事業所での計画実施

- ① 実行、評価、改善
 - ア 地域貢献活動計画の実施

VI 計画に対する評価等

1) 次期に向けての取組み

- ① 新たなる課題の明確化、次期計画への反映
 - ア 課題等の整理
 - イ 見直しに係る検討

2) 計画遂行状況確認

- ① 中間評価の実施
 - ア 進捗状況の評価
 - イ 見直しに係る検討

1. 本部(事務局)

人材育成・確保	リーダー的職員は課題の本質を見極め、スピーディーに解決・改善方法の検討と実践、評価を行う。またリーダー力を高めるため新しい発想や方法を絶えず模索し、提言しながら進めると共に目標達成に向かって中堅職員、新人職員を指導する。併せて働きやすい職場環境として更なる電子化を進め業務の省力化を図る。
事業展開、サービス提供	継続した新型コロナウイルス等感染症対策を図ると共に、事故のない安心安全な事業を展開するため事故防止対策委員会の機能を強化する。
事業の特色、魅力あるプログラム	「強み」を明確にし、かつ対象を意識した発信を行い収入確保に繋げる。
その他	中・長期計画及び社会福祉充実計画に沿って必要な備品整備を行うと共に福寿園の建替えについてはスムーズに移転できるよう計画的に進める。

会議等

月	会議等	月	会議等
4	施設長会議 福寿園改築工事会議 第三者委員報告会	10	施設長会議 中間ヒアリング 理事会 職員親睦運動会 福寿園改築工事会議
5	施設長会議 監査会 福寿園改築工事会議	11	施設長会議 福寿園改築工事会議
6	施設長会議 理事会 定時評議員会 福寿園改築工事会議	12	施設長会議 福寿園改築工事会議
7	施設長会議 福寿園改築工事会議 全事協中・四国ブロック会議	1	施設長会議 内部経理監査 福寿園改築工事会議
8	施設長会議 福寿園改築工事会議	2	施設長会議 福寿園改築工事会議
9	施設長会議 福寿園改築工事会議	3	施設長会議 理事会 評議員会 福寿園改築工事会議

研修計画

法人全体研修

月	研修名	月	研修名
4	新人職員研修	9	交通安全研修
5	リーダー職員研修 中堅職員研修 新人職員研修	11	メンタルヘルス研修会 (ストレスチェック実施者)
6	人権同和問題研修会	12	リフレッシュ研修
7	メンタルヘルス研修会(管理者向け)	3	実践研究発表会

* 主任会議・研修随時実施

法人役員等研修

経営セミナー	監事研修
指導監査、役員研修	苦情解決研修

事業所外研修

全事協中国、四国ブロック研修	権利擁護、個人情報保護等研修
Web研修(リモートによる老施協の専門研修) ・ 重度化対応研修(医療ニーズ、介護技術) ・ その他専門知識等研修	

法人内部研修

法人内部講師研修

事業所内研修

事業所内研修	救急法研修
OJT(日常業務を通じた職員教育)	復命研修

サービス利用目標

施設サービス

事業所名	ケアハウスピラおおだ	福寿園
月平均入所者数	50名	50名

保育サービス

月平均園児数	126名
--------	------

通所介護サービス

事業所名	ピラおおだデイ	ピラあさやま (一般型)	ピラあさやま (認知症型)	ピラたかやま
1日平均利用人数	45.5名	31.5名	11.3名	36.5名

訪問サービス

事業所名	ピラおおだ ホームヘルパー	ピラおおだ居宅
月平均利用人数	介護 602 件、予防 23 名 障がい 23 件	介護 160 件

施設サービス

2. ケアハウスピラおおだ(ケアハウス)

人材育成・確保	リーダー的職員を中心に現状、課題に向き合い、課題に対してはスピーディーな解決に向け取り組む。キャリアパスに基づき、職制、役割を把握し、PDCAサイクルを活用しOJTを用いて相互のスキルアップを図る。電子化を進め、常に業務の効率化を意識し、誰もが同じ方向を向いて取り組む事で働きやすい職場環境を推進する。
事業展開、サービス提供	事故対策委員を中心に接遇、事故防止対策委員会を毎月開催し、安心安全な施設づくりを行う。新型コロナウイルス等感染症流行で学んだ事を活かし、少人数での活動や入居者一人ひとりと密接な関わりが出来る方法を工夫しながら、取り組んでいく。
事業の特色、魅力あるプログラム	「食」「健康管理」「地域貢献」の取り組みを継続し、全職種共同の健康教室を実施し、「食」と「健康管理」を更に結びつけ、入居者自身が健康意識を持ち、永く過ごして頂けるように生活の支援を行う。タブレットやホームページを活用し、身元保証人や関係機関に分かりやすくタイムリーな情報発信を行い、満足度アップに繋げる。引き続き、地域から信頼される施設づくりに向け、地域貢献を継続していく。
その他	経年により建物の修繕リスクも高くなる中、日々の建物管理を行い、建物維持・管理を行う。幅広い地域の方にケアハウスを知ってもらう機会を作り、年間入居率100%を維持継続する。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	出岡地区自主防災会合同防災連絡会議 野外散策(花見) ガーデンランチ	10	秋の行楽遠足 秋の野外食
5	日中火災避難消火訓練	11	川合町文化祭への参加 ケアハウス文化展 パン教室 感染症予防勉強会 野外散策 (紅葉見物、银杏のライトアップ)
6	ケアハウスピラおおだ合同通信発刊 野外散策 入居者懇談会 食中毒・疾病予防勉強会	12	忘年会(フルコース) しめ縄交流(相愛保育園との交流)
7	夏の野外食	1	新年挨拶会 初詣(物部神社) 新春ゲーム大会 1,17 震災の日(土砂災害避難訓練)
8	夏祭り 夜間火災訓練及び合同防災連絡会議 (出岡地区自主防災会と合同)	2	節分祭参拝(物部神社) パン作り

9	9,1 防災の日 敬老会 川合町敬老会出席	3	大田市福祉展への作品出展、見学 お茶会交流会 (相愛保育園との交流)
その他	健康教室、世界の料理の日、メイン食の日、収穫祭、小レクリエーション、ミニ外出支援、買い物外出支援、クラブ活動、法話会、炭火焼き、餅つき、そば打ち、誕生祝い、お楽しみお茶会 (地域交流・貢献) ふれあい食堂出前、ふれあい食堂民生委員との連絡会議、非常食づくり、川合高齢者通いの場、出岡サロン		

3. 福寿園(養護老人ホーム)

人材育成・確保	リーダー的職員は自ら率先して動き、スキルアップや職員への指導力、手本となることでチーム力を高め、施設全体をレベルアップする。また紙ベースから電子化への移行を積極的に行い、業務の効率化を図ると共に、職員間のコミュニケーションを大切にし、より働きやすい職場環境づくりに取り組む。
事業展開、サービス提供	安心安全な生活を送れるよう介護保険利用者に対して介護支援専門員と介護保険サービス事業所と密な連携を図る。また新型コロナウイルス等感染症の予防対策として館内、居室等の消毒を徹底し、感染の疑いのある入園者に対しては初動対応を迅速に行い感染の拡大を防止する。
事業の特色、魅力あるプログラム	「楽しみある食」をテーマに、四季折々の食事を提供し現園舎での思い出を作る。また食事制限のある入園者にも満足していただけるように栄養面、安全面を考慮しながら多職種で相談しながら食事の提供を行う。閉じこもり予防の一環として外出の機会や屋外で食事を楽しむ企画を増やし、その他軽作業など趣味活動の場を積極的に提供しメリハリをつけながら施設で生活を送れるよう支援する。ホームページを活用し食事や行事等をPRしながら地域社会に開かれた事業所づくりを行う。
その他	新園舎の移転に向けて備品整理と、移転後の入園者の生活全般に関する事や行事、活動等について検討する。また訪問介護事業所を併設し、よりスケールメリットを活かした事業が実施できるよう準備する。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	外出支援(三瓶 弁当持参) 春を楽しむ会(園庭で食事会)	10	外出支援(衣類買物) 秋を楽しむ会(芋掘り・芋煮会)
5	園芸活動 外出支援(新緑観賞 弁当持参)	11	川合町文化祭作品展示 福寿園川合町ふれあいの会

6	福寿園川合町ふれあいの会 土砂災害訓練 福ふく広報発行 川合保育園合同運動会 外出支援（ポピー 弁当持参）	12	クリスマスお茶会 クリスマス献立、門松作り餅つき 正月飾り付け 害虫駆除 外出支援（イチョウ）
7	外出支援（衣類買物）	1	新年お茶会 外出支援（初詣）
8	相愛保育園との交流 防犯訓練 夏を楽しむ会（夏祭り） 流しそうめん	2	冬を楽しむ会 （節分会、巻きずし作り） 地域交流（福寿園園舎お別れ会）
9	長寿を祝う会 敬老週間お出かけ 川合町敬老会出席 夜間火災避難訓練	3	ひな祭りお茶会 日中火災避難消火訓練 お花見お茶会 福祉展見学
その他	お楽しみクラブ（適宜）、買い物代行（適宜）、農作業活動（随時）、誕生会（月1回）、お茶会（月1回）、選択食（月1回）、バイキング（月1回）、クッキング（月1回） 法話会（月1回）、非常食づくり（年2回）、収穫祭（年1回）、家族交流会（年1回）		

保育サービス

4. 相愛保育園

開所日数 295日（日曜日、祝日及び1月1日～1月3日まで休園）

サービス提供時間 7：00～19：30

人材育成・確保	リーダー的職員を中心に保育園の現状について日頃から情報を共有し、課題の解決や改善に積極的に取り組む。また園内外の研修に参加し、保育の質や職員のコミュニケーション能力を向上させる。業務の効率化や人材確保を積極的に行い、働きやすい職場環境を整える。
事業展開、サービス提供	新型コロナウイルス等感染症の予防に努めると共に、職員の危機管理意識を高め、安心安全な保育を提供する。
事業の特色、魅力あるプログラム	園児が大田市の歴史や文化、自然に積極的に触れるなど「ふるさと教育」に重点を置き、「大田市が大好き」な子どもを育てる。地域との関わりの中で、生活に必要な挨拶やルール・マナーを身につけ、心地よく過ごす喜びを体験することで郷土愛を育てる。併せて散歩や体操教室、芸術体験などを継続して行い、園児の健康な体と心を育む。また園児・保護者に食事が体に及ぼす影響などを分かりやすく伝えたり、デリバリー給食や地産地消ビュッフェを行う等、身近な食材や食事への興味・関心を高める。この他、園児の言語発達を促すことで表現を豊かにし、情緒の安定を図る。
その他	日々の気づきを元に環境構成や備品整備を行い、園児が安心安全で快適に過ごせるようにする。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	入園・進級式 保護者会総会	10	親子運動会 園外保育 園児健康診断 箱寿司づくり (食育ボランティアとの交流) ハロウィンパレード(地域交流)
5	親子遠足 交通安全教室	11	作品展 四園交流(年長児) 乳児組保育参観 保護者研修会 炊き出し訓練
6	幼児組保育参観 個人懇談 ビラあさやま交流会 虫歯予防集会 園児歯科健診 保護者研修会	12	もちつき会 個人懇談 クリスマス会 パン作り しめ縄づくり (ケアハウスビラおおだ交流会)
7	七夕・プール開き集会 夏祭り	1	親子茶会
8	プール納め 小学生との交流 福寿園交流会	2	節分会 雪あそび お楽しみ会 なかよし茶会
9	かまぼこ工場見学 ビラおおだデイサービスセンター交 流会	3	ひな祭り会 ひな祭り茶会 なかよし集会 なかよし遠足 新入園児・継続児健康診断 ビラおおだデイサービスセンター 交流会 卒園式
月例 行事	誕生会 月1回 身体測定 月1回 元気モリモリの日(体操教室:年長児)	避難訓練 月1回 お茶のお稽古(年長児) 習字(年長児)	
そ の 他	一日保育士体験(各クラス) 環境整備(春、秋) 離乳食教室 防犯訓練 習字(年中児) 地産地消ビュッフェ バリー給食 自然体験 クッキング(夏季を除く) すまいるくらぶ(地域交 流会)	お弁当ごっこ 親子クッキン グ	

通所介護サービス

5. ビラおおだデイサービスセンター

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日(日曜日及び1月1日~1月3日まで休業)

サービス提供時間 9:30~16:35

人材育成・確保	リーダー的職員と中堅職員が中心となり、現任職員への指導助言を行う事でリーダー力を高める。また研修で得られたことは「まずやってみる」を基本とし、そのためにはどうするかを全職員で考え実践することでスキルアップを図る。
事業展開、サービス提供	事務作業の見直しで業務の省力化につなげ、利用者との関わりに時間を充てることで、より魅力のあるプログラムを作り定着を図る。また、介護支援専門員と密な連携を図り利用者にとっての最善策を考え、

	満足感を高めることで新規利用者の獲得につなげる。また新型コロナウイルス等感染症対策に留意し、感染が最小限になるように活動内容や方法を工夫し、事業を展開する。
事業の特色、魅力あるプログラム	興味関心チェックシート等を活用し「やってみたい」を叶え、更に楽しみを持って通っていただく。また機能訓練では身体機能面や生活面、認知面等様々な角度からアプローチし、より細やかな対応を行いながら在宅での生活を支える。
その他	日々の点検や備品管理を行い、建物の維持管理を行う。 地域貢献の一つとして、地域の通いの場へ職員派遣するなどの取組みを継続する。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	お花見月間	10	避難訓練、家族交流会
5	避難訓練（ケアハウス合同） 家族交流会	11	感染症予防教室、地域文化祭参加
6	食中毒予防教室、家族交流会	12	忘年会、脱水症予防勉強会
7	夏祭り	1	新年会、土砂災害訓練
8	パン教室	2	節分祭、パン教室
9	敬老週間（イベント入浴） 相愛保育園との交流	3	福祉展参加 相愛保育園との交流 ひな祭り
その他	保育園交流会（川合保育園、あゆみ保育園）、喫茶（月1回程度）、クッキング（月1回程度）、屋外訓練（毎月）、誕生会（随時）		

6. ビラあさやま

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日（日曜日及び1月1日～1月3日まで休業）

サービス提供時間 9：30～16：35

人材育成・確保	事業所の目標、課題、チーム力向上の為、リーダー的職員は「知識」「技術」「実践力」を身につけ、個々の職員の視点やキャリア、経験等に応じた指導、助言を行い、専門性の高いサービス提供を行う。チームコミュニケーションを積極的に行い互いにサポートしながら、現状の問題点等の見える化を行い、検討、実行し、業務の効率化、働きやすい職場環境づくりを行う。
事業展開、サービス提供	各種防災、新型コロナウイルス等感染症の対策を強化、また事故防止の為、ヒヤリハット、気づきを活用し、予防的対応策を検討、実践する。利用者、家族の意見を聞き取り、利用者の力を活かせる支援を行う。

事業の特色、魅力あるプログラム	リハビリルームにて様々な訓練メニュー、コース作りを行い、自宅での生活に即した具体性のあるリハビリの実施、リハビリ内容の検討を繰り返し行い、充実したものにする。また、利用中あらゆる角度から関わり、利用者の力を活かす支援を職員間で連携し実践する。
その他	日頃より、建物、設備、備品の点検を行うと共に計画的に修繕を実施し長寿命化を図る。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	屋外訓練(花見) 交通安全教室	10	屋外訓練(紅葉) 運動会 屋外食 あけぼのこども園交流会 火災避難消火訓練
5	屋外訓練(花見) 野外食 火災避難消火訓練 体力測定	11	文化祭出展・参加(朝山、富山) 屋外訓練 体力測定 感染症予防教室 絵手紙教室
6	相愛保育園交流会 屋外訓練(日常生活動作訓練) 陶芸教室 家族介護教室	12	クリスマス会 そば道場 忘年会 フラワーアレンジメント(門松作り) 伝習館しめ縄作り あけぼのこども園交流会 餅つき
7	七夕 食中毒予防・熱中症予防教室	1	初詣、新年会 お茶会
8	地域・家族交流会 夏祭り あけぼのこども園交流会	2	節分 食育教室
9	敬老会 屋外訓練 食育教室 土砂災害避難訓練	3	ひなまつり会 屋外訓練
その他	手芸クラブ、喫茶、園芸活動、奉仕活動、クッキング、手芸、ボランティア受入れ等		

認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

開所日 310日(日曜日及び1月1日～1月3日まで休業)

サービス提供時間 9:30～16:35

人材育成・確保	事業所の目標、課題、チーム力向上の為、リーダー的職員は「知識」「技術」「実践力」を身につけ、個々の職員の視点やキャリア、経験等に応じた指導、助言を行い、専門性の高いサービス提供を行う。チームコミュニケーションを積極的に行い互いにサポートしながら、現状の問題点等の見える化を行い、検討、実行し、業務効率化、働きやすい職場環境づくりを行う。
事業展開、サービス提供	各種防災、新型コロナウイルス等感染症の対策を強化、また事故防止の為、ヒヤリハット、気づきを活用し、予防的対応策を検討、実践する。やる気を引き出す支援、個別性を重視し、心地よい空間のもと落ち着いた気持ちで過ごせるように支援を行う。
事業の特色、魅力あるプログラム	個々の利用者の認知症の症状に合わせた非薬物療法に取り組み、五感へのアプローチ支援を行い、活動量、脳の活性化を図り、身体機能、認

	知機能の維持を支援する。また、利用者一人ひとりの症状やその時の感情を汲み取り、本人の役割、出番を作り、専門医と連携し助言を受けながら支援を行う。
その他	日頃より、建物、設備、備品の点検を行うと共に計画的に修繕を実施し長寿命化を図る。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	屋外訓練(花見) 交通安全教室 認知機能検査	10	屋外訓練(紅葉) あけぼのこども園交流会 運動会 火災避難消火訓練 屋外食 認知機能検査
5	屋外訓練(花見) 野外食 火災避難消火訓練	11	文化祭出展・参加(朝山、富山) 屋外訓練 感染症予防教室 絵手紙教室
6	相愛保育園交流会 屋外訓練(日常生活動作訓練) 陶芸教室 家族介護教室	12	クリスマス会 そば道場 忘年会 フラワーアレンジメント(門松作り) あけぼのこども園交流会 餅つき
7	野外食 七夕 食中毒予防・熱中症予防教室	1	初詣、新年会 お茶会
8	野外食 地域・家族交流会 あけぼのこども園交流会 夏祭り	2	節分 食育教室
9	敬老会 屋外訓練 食育教室 土砂災害避難訓練	3	ひなまつり会 屋外訓練
その他	喫茶、奉仕活動、クッキング、手芸、ボランティア受入れ等		

7. ビラたかやま

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日(日曜日及び1月1日~1月3日まで休業)

サービス提供時間 9:30~16:35

人材育成・確保	リーダー的職員を中心に事業所の課題解決に向け、事業所全体で迅速に取り組み、評価、見直しを繰り返しながら、常に改善させていく。また職員一人ひとりの考えを引き出し、それをどう行動へ移していくのか、リーダー的職員及び中堅職員が相談、助言を行いながら、次世代を担う職員の育成を行う。
事業展開、サービス提供	継続して新型コロナウイルス等感染症の予防対策を図る。また接遇、事故防止対策の定期的な見直しや気づきの振り返りを行いながらリスクに対する意識付けを行うと共に情報を共有し、より安心安全で気持ち良く過ごしていただく。
事業の特色、魅力あるプログラム	「趣味活動」「機能訓練」「食事」を3つの柱として、利用者の「やってみたい」活動を積極的に取り入れ、楽しみながら、満足感のある活動を提供する。機能訓練では在宅との繋がりを意識し、利用者の生活

	目標に合わせた訓練を実施する。また、夕食弁当持ち帰りサービスを新たに導入し、特色である「食」をサービスとして定着させ、食事の支援と新規利用者の獲得を進める。
その他	管理の徹底により施設設備、備品の長寿命化を図るとともに、老朽化してきた公用車の買い替え、設備等の修繕を計画的に行う。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	屋外訓練	10	運動会 体力測定 屋外訓練 水上保育園交流会 感染予防教室
5	屋外訓練 ビラたかやま通信発刊	11	文化祭出品 見学 屋外訓練 火災避難消火訓練
6	火災避難消火訓練 屋外訓練、 熱中症・食中毒予防教室 体力測定	12	忘年会 餅つき クリスマス会
7	七夕 屋外訓練 夏祭り	1	新年会 お茶会 屋外訓練 ビラたかやま通信発刊
8	屋外訓練	2	節分
9	敬老月間 お茶会 屋外訓練 土砂災害避難訓練	3	ひな祭り 屋外訓練
その他	プチカフェ、パンの日、あつあつメニューの日		

訪問サービス

8. ビラおおだホームヘルパーステーション

訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス・障がい福祉サービス

人材育成・確保	職員個々に目標設定を行い、実施、評価、見直しを繰り返し更なる介護技術の向上を目指しながら、利用者及び家族の思いに添えるサービスを提供する。 タブレット等を活用し改善意識を持ちながら業務の効率化を図り、より働きやすい職場環境にする。
事業展開、サービス提供	質の高いサービスを行うため情報共有を密にチーム一体となり取組み、在宅生活を支える。リスクマネジメントについて、事故防止対策委員が中心となり日頃からヒヤリハットや気づきを基に事故防止を行うと共に、新型コロナウイルス等感染症の予防対策を行い、都度検討しながら安心安全な事業を実施する。
事業の特色、魅力あるプログラム	利用者、家族、事業所間とのコミュニケーションを重視し、安心と信頼を得られるようにする。また、重度要介護者に対応する質の高い技術力、小さな気づきと観察力、細やかな報告ができる強みを活かし、新規利用者を獲得し安定した経営につなげる。
その他	福寿園移転に伴う事業所移行について、職員体制、サービス提供の在り方について検討し、移転後スムーズな事業が行えるよう準備する。

9. ビラおおだ居宅介護支援事業所

居宅介護支援・介護予防居宅介護支援・介護予防ケアマネジメント

人材育成・確保	目標管理制度に基づき相談援助の専門職としてのスキルアップに努めると共に、組織の一員としての自己覚知を促しキャリアパスに応じた人材の育成、事業所全体での資質向上を目指し、目標達成に向けて取り組む。
事業展開、サービス提供	新型コロナウイルス等感染症の動向に注意を払い、状況に応じた対策を講じながら相談援助業務を実施する。 在宅介護に困っている中重度者や支援困難ケース等を積極的に受け入れ支えていく。また地域包括支援センター等関係機関との連携を密に図り、特定事業所としての機能を果たす。 これらの取り組みをホームページ等で伝え親しみやすさや高い専門性の周知を図り、地域から選ばれる事業所を目指す。
事業の特色、魅力あるプログラム	主任介護支援専門員が複数在籍している強みを活かし、これまでの経験や実績、培ってきた人脈を活用しながら多角的な視点でケアマネジメントを実施する。利用者個々に寄り添いながら安心して住み慣れた地域で在宅生活が続けられるよう支援する。 利用者やサービス事業所に対し満足度調査を実施し、ニーズに応じた業務改善を行うことで更なる高品質なサービスを提供する。
その他	令和6年度の診療報酬・介護報酬同時改定関連の情報を収集し、先を見越した事業の推進を行う。